

# 2020 BUSINESS REPORT

## 第69期 中間報告書

2019.04.01~2019.09.30

人の呼吸に  
もっとやさしく



### 株式の状況 (2019年9月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数…………… 27,500,000株
- (2) 発行済株式の総数…………… 6,882,487株
- (3) 株主数…………… 2,190名
- (4) 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
アクアウェッジ(株)	993千株	15.2%
大成温調取引先持株会	744	11.4
水谷日出夫	556	8.5
河村和平	401	6.1
一般財団法人ぺんぎん奨学財団	350	5.4
大成温調従業員持株会	304	4.7
DALTON KIZUNA (MASTER) FUND LP	133	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	126	1.9
CACEIS BANK LUXEMBOURG BRANCH/ AIF CLIENTS'EQUITIES ASSETS	94	1.4
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES FRANKFURT/ALLIANZ GLOBAL INVESTORS GMBH ACTING ON BEHALF OF ALLIANZGI-FONDS GS EMD/BOOK ENTRY JGB/TAXABLE	90	1.4

(注) 1. 上記のほかに自己株式 (349,533株) を保有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
2. 2019年9月3日付で、ダルトン・インベストメンツ・エルエルシーより当社株式に係る大量保有報告書(変更報告書)が関東財務局に提出されております。当該大量保有報告書(変更報告書)において、2019年9月30日現在で同社が511千株を保有している旨が記載されておりますが、当社として当事業年度末日における実質保有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。

### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 基準日  
 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日  
 中間配当 中間配当を行う場合には9月30日  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) ☎0120-782-031  
 (インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
 公告方法 電子公告の方法により、当社ウェブサイトに掲載して行います。  
 ただし、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

※その他ご不明な点は、上記の三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。

### 会社概況

商号 大成温調株式会社  
 本社 〒140-8515  
 東京都品川区大井一丁目47番1号  
 TEL.03(5742)7301(代)  
 FAX.03(5742)4551  
 創業 1941年(昭和16年)4月3日  
 設立 1952年(昭和27年)12月22日  
 資本金 51億9,505万7,500円  
 従業員の状況 (2019年9月30日現在) 615名  
 役員の状況 (2019年9月30日現在)  
 代表取締役社長 水谷 憲一  
 取締役副社長 奥山 徹  
 取締役専務執行役員 野口 光男  
 取締役専務執行役員 志田 憲彦  
 取締役常務執行役員 小熊 和彦  
 取締役 河村 和平※  
 取締役 大久保 和正※  
 取締役 公文 敬※  
 取締役 伏見 幸洋※  
 ※監査等委員  
 注) 大久保和正氏、公文敬氏および伏見幸洋氏は社外取締役であります。

### 当社ホームページのご案内

<http://www.taisei-oncho.co.jp/ir/>

当社のより詳細な最新情報は当社ホームページに掲載しております。事業や業績など、株主の皆さまに当社をより深くご理解していただくためのコンテンツも揃えておりますので、是非、ご覧ください。



### 事業内容 施工実績

2019年6月竣工 YSアリーナ八戸 (青森県)



2019年3月竣工 鹿児島港湾合同庁舎 (鹿児島県)



### 株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>  
 アクセスコード 1904

いいかぶ 検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)  
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-6779-9487(平日 10:00~17:30)  
 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com



# 大成温調 Navi

「トップくん」  
大成温調マスコットキャラクター

## 「人の呼吸にもっとやさしく」

～より自然に近い環境づくりを目指し、  
建築文化創造の担い手として、  
未来に向かって邁進いたします。～

大成温調は建物の新築、保守・修理・小工事、  
リニューアル工事  
および省エネ、節電提案等の環境改善を行う  
総合設備工事会社です



私たちは世界に跳躍く、  
総合設備のプロフェッショナルグループを目指します。  
- Global Facility Solution Group -



## 株主の皆さまへ

社長の水谷です。

株主の皆さまには日頃から格別のご支援、ご愛顧  
を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

ここに当社第69期上半期の業績につきましてご報  
告申し上げるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

本年度は、中期経営計画の「大成温調@Version  
UP計画」の二年目に当たります。当社グループの更  
なる利益成長を図るべく、「企業価値の増大」と「社会  
への還元」を経営の中核に据え、「魅力あふれる会社」  
へのバージョンアップを目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層の  
ご支援とご協力を賜りますよう、お願いいたします。



代表取締役社長 水谷 憲一

## 財務ハイライト (連結)

### 売上高

**22,142**百万円  
前年同期比1,795百万円増  
(+8.8%)

#### ポイント

売上高は、豊富な受注  
残と活発な建設需要の  
影響等により、前年同  
期比8.8%増の221億  
42百万円となりました。

### 経常利益

**453**百万円  
前年同期比237百万円増  
(+110.2%)

#### ポイント

経常利益は、売上高増  
加に伴う工事利益の増  
加等により、前年同  
期比110.2%増の4億53  
百万円となりました。

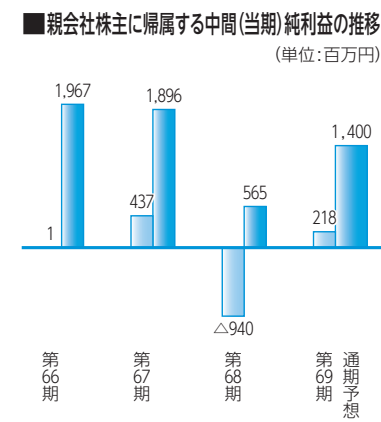
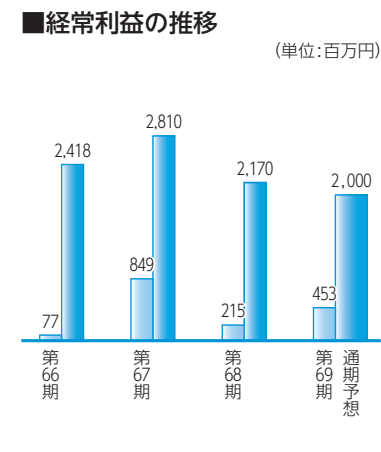
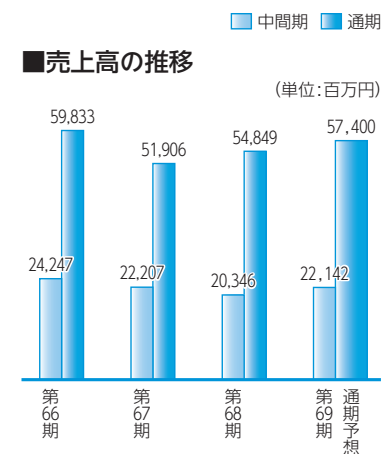
### 親会社株主に帰属する中間純利益

**218**百万円  
前年同期は940百万円の  
中間純損失

#### ポイント

親会社株主に帰属する  
中間純利益は、特別利  
益に関係会社整理損失  
引当金戻入益を計上し、  
また、法人税等を計上  
した結果、2億18百万  
円（前年同期は親会社  
株主に帰属する中間純  
損失9億40百万円）と  
なりました。

※当社グループの売上高は、通  
常の営業形態として、連結会  
計年度末に完成する工事の割  
合が大きくなる傾向があり、  
一方、販売費および一般管理  
費などの固定費は各四半期に  
ほぼ均等に発生するため、利  
益が連結会計年度末に偏ると  
いう季節的変動があります。



## トピックス

### YSアリーナ八戸 世界水準の屋内スピードスケート場

青森県八戸市に2019年9月に誕生した、国内3番目となる屋内ス  
ピードスケート場「YSアリーナ八戸」。

スピードスケートの国際大会だけでなく、コンサート、コンベン  
ション、各種展示会場など  
多目的の利用も可能な施  
設となっています。

当社では、この「YSア  
リーナ八戸」の給排水製水  
工事を担当しました。

「YSアリーナ八戸」は、  
世界水準の「水質」「空調環  
境」「照明環境」の実現を目標としており、中でも施設の目玉となる  
「水質」には特に力を入れています。

水質として求められることは、水自体が濁りなく透明で、かつ、  
できるだけ均一の厚さにすること。

水中温度のシミュレーションを行い、製水コンクリートのかぶ  
り厚さ(冷却管を覆っているコンクリートの厚さ)の誤差による冷  
却ムラがどの程度発生するか、徹底的に検証を重ねました。

実際に試走してもらったスケート選手の意見も反映しながら、  
競技施設として理想的な水質を達成することができたと考えてい  
ます。

スケート場の内部は、屋根からの輻射熱をアルミ膜天井で遮断  
し、効率的な空調を行うほか、消費電力が少ないLEDによる照明、  
高品位なリンク製水が可能な冷凍システムの導入など、維持管理  
費の低減を図りながら、世界最高水準の競技環境を目指しました。



### 九州支店が九州地方整備局より表彰

2019年7月、当社九州支店が、機械設備工事を担当した「鹿児島  
港湾合同庁舎」の施工実績により、優良施工業者として九州地方整  
備局より表彰されました。

「鹿児島港湾合同庁舎」は、旧庁舎の機能集約だけでなく、防災拠  
点施設として耐震性能を強化し、大地震等発生後のライフライン  
途絶時にも災害応急対策活動が継続できるよう、自家発電設備や  
緊急外水槽などの必要設備が設置されています。